

各位

2024 年 4 月 14 日

株式会社エルテス

(証券コード：3967)

新規事業「AI シールド構想」推進

～“守りの生成 AI 領域”で目指す、安全なデジタル社会の実現～

「安全なデジタル社会をつくり、日本を前進させ続ける。」をミッションと掲げる、株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原貴弘、証券コード：3967、以下「エルテス」）は、生成 AI の登場により変化しつつある事業環境に適応するべく、これまで培ったデジタルリスクマネジメントのノウハウを強みとして、新規事業「AI シールド構想」を推進することをご報告いたします。

■背景

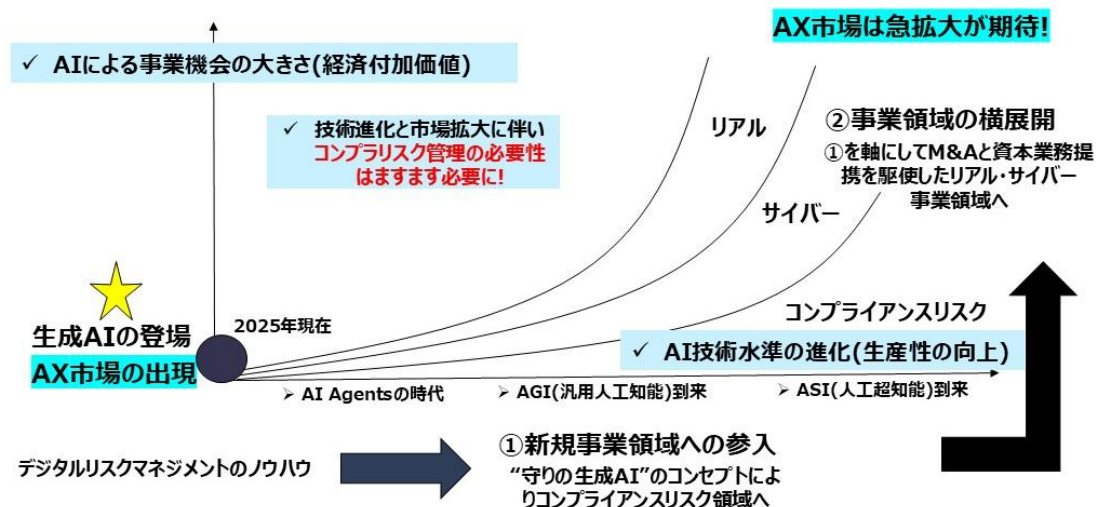
AX^{※1} 市場の出現により、今後 5～10 年をかけて AI 技術水準は更に高まり、それに伴う莫大な事業機会が創出されると想定しています。

実際に、2025 年 2 月には、ソフトバンクグループ株式会社が OpenAI 社とのパートナーシップを発表し、個々の企業のシステム、データ統合し、企業ごとにカスタマイズされた最先端 AI の開発・販売に取り組むことを表明^{※2}いたしました。

また、現在チャットボットの的な使用に留まっている生成 AI の活用が、今後は利用者が目標を与えると、AI が自律的に判断・行動して、人の作業を代行してくれるような、エージェント的活用へのシフトも見込まれています。こうした生成 AI 技術水準の高まりと、生成 AI 活用による事業機会の拡大に伴い、企業のコンプライアンスリスク管理の必要性はより重要視される事項になると予見しています。

生成AIの登場による事業領域環境認識(5～10年)

- AX市場の出現により今後5～10年をかけてAI技術水準は進化に伴い莫大な事業機会が創出されると想定
- デジタルリスクマネジメント領域で培ったノウハウをAI領域に展開（①新規市場への参入）
- 新規事業を軸に事業戦略（②リアル・サイバー事業領域への横展開）



■新規事業「AI シールド構想」の立案とその事業展開

これらの背景に基づき、この度事業戦略の再検討を行った結果として、エルテスの強みであるデジタルリスクマネジメントのノウハウを基盤とした新規事業「AI シールド構想」を立案、“守りの生成 AI”のコンセプトにより今後益々需要の高まるであろうコンプライアンスリスク領域への市場参入を実施します。

“守りの生成 AI”で国内 No1 のポジションを獲得すること、大手 SIer と強靱な関係構築により、エンタープライズ企業の生成 AI Agent 導入時のコンプライアンスリスク予算の獲得を目指すことを視野に入れた事業を計画（概算として、一業界当たり 50 億円/年程度の売上規模を想定）※3 しています。

“守りの生成AI領域”で目指す将来の姿

- “守りの生成AI”で国内No1のポジションを獲得 + 大手SIerと強靱な関係構築により、エンタープライズ企業の生成AI Agent導入時のコンプラ/リスク予算の獲得を目指す。



© Eltes Co., Ltd.

| 2

＜主な事業展開イメージ＞

- ① 既存のデジタルリスク事業領域の実績を活かした事業の展開
「生成 AI Agent による SaaS ログ内部不正検知」サービスの提供開始
- ② 新規のデジタル事業領域として、段階的な事業の展開
生成 AI のリスクコンサル/研修
生成 AI Agent 開発受託・導入支援サービス
生成 AI Agent のリスク管理プラットフォーム

また、上記の事業展開を軸として、M&A と資本業務提携を駆使したリアル・サイバー事業領域への事業拡大を視野に入れた事業も計画しています。

新規事業領域への参入イメージ

- 既存のデジタルリスク事業領域の取り組みが生成AIのリスク事業に活きる。
- 生成AI Agentのリスク/コンプラ管理を行うプラットフォームの市場を獲得する為、生成AI Agentを活用したSaaSログの内部不正検知を提供しつつ、生成AI領域でのプレゼンスを高めるためにSIerとの強靱な関係を構築する。



© Eltes Co., Ltd.

| 3

<参考情報>

※1 : AX (AI トランスフォーメーション) については[こちら](#)

※2 : ソフトバンクグループ株式会社のプレスリリースは[こちら](#)

※3 : 「[総務省 令和 6 年度 情報通信白書 市場概要](#)」

第Ⅱ部 情報通信分野の現状と課題 第9節 AIの動向 より引用

日本のAIシステム市場規模(支出額)は、2023年に6,858億7,300万円(前年比34.5%増)となっており、今後も成長を続け、2028年には2兆5,433億6,200万円まで拡大すると予測されています。

<今後の見通し>

本取り組みが業績に与える影響は軽微であります。来期以降の見通しについて大きく影響を与える場合は、速やかに開示してまいります。



[エルテスグループ関連サイト]

デジタルリスク対策サービス一覧

: <https://eltes-solution.jp/>

採用情報

: <https://eltes.co.jp/recruit>

公式オウンドメディア「エルテスの道」

: <https://eltes.co.jp/ownedmedia/>

公式 X (旧 Twitter)

: https://x.com/eltes_irpr

お問い合わせ先

エルテス PR 事務局 : 奥村、島津

Tel : 03-6550-9280

E-mail: pr@eltes.co.jp